

世界の希少動物 3rd Series

第3回

ワオキツネザル

組立説明書



ペーパークラフト「ワオキツネザル」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「ワオキツネザル」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・7ページ

クラフト A4シート×3 パーツ総数14

これは「ワオキツネザル」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4 サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の135kg(0.18mm)を使用しています。

1 始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン
ピンセット 接着剤 指先をきれいにするおしぼり
辞書など「おもし」になるもの(水平に圧着させるため)
など。

ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。
極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

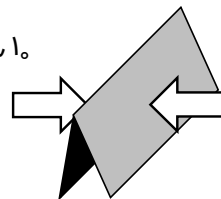
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作方法の表記

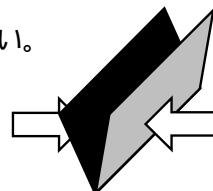
———— (実線)

この部分は**山折り**にしてください。



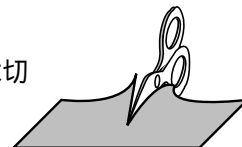
----- (破線)

この部分は**谷折り**にしてください。

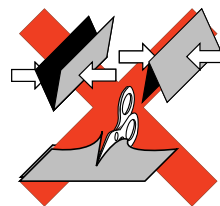


..... (一点鎖線)

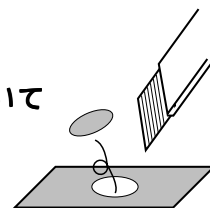
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



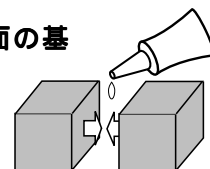
このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れないでください。



このマークがある部分は**切り抜いて**ください。



このマークがある部分が**接着面の基準**になります。



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



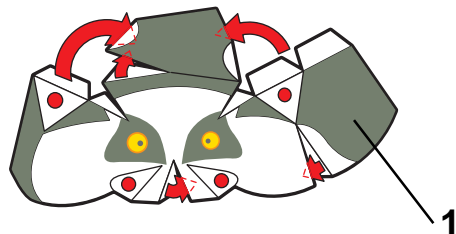
折る・丸める



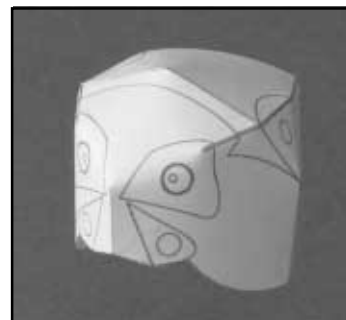
接着する

ワオキツネザルの組立て

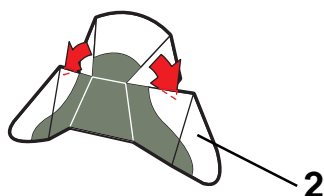
1. 頭の組立て 工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



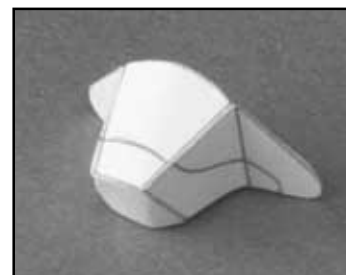
参考写真



2. 口の組立て

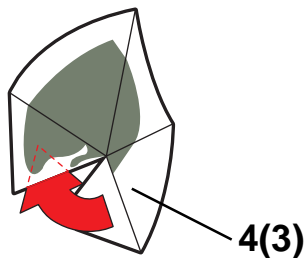


参考写真



3. 耳の組立て

左右作ります。



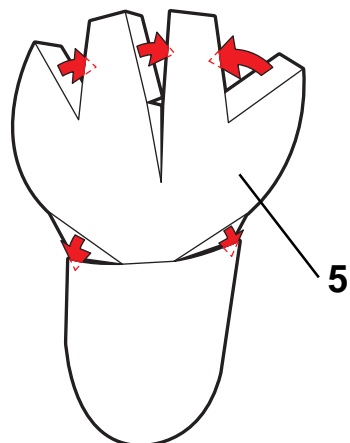
参考写真



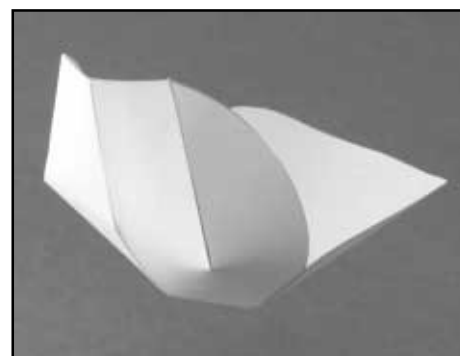
右(3)

左(4)

4. 腹の組立て



参考写真



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、
各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



折る・丸める

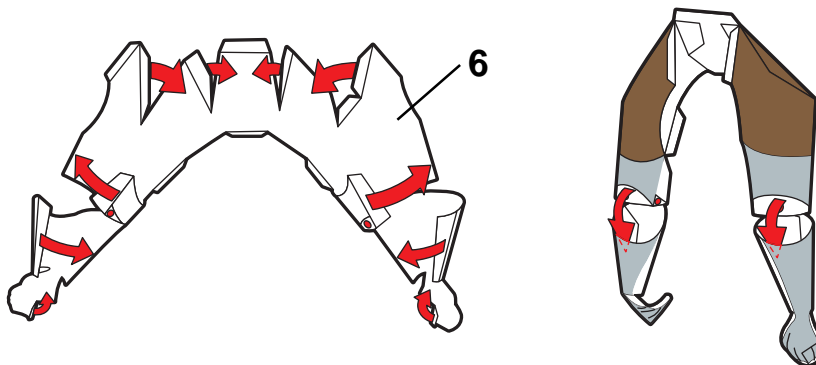


接着する

ワオキツネザルの組立て

5. 肩の組立て

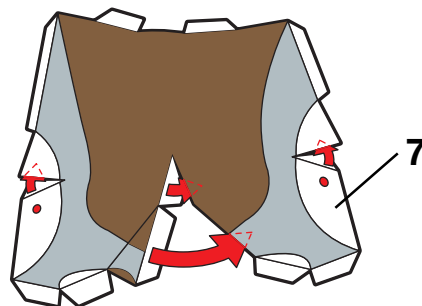
工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



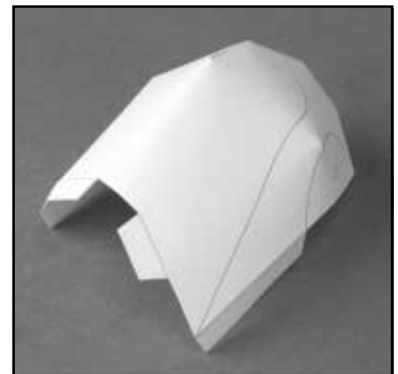
参考写真



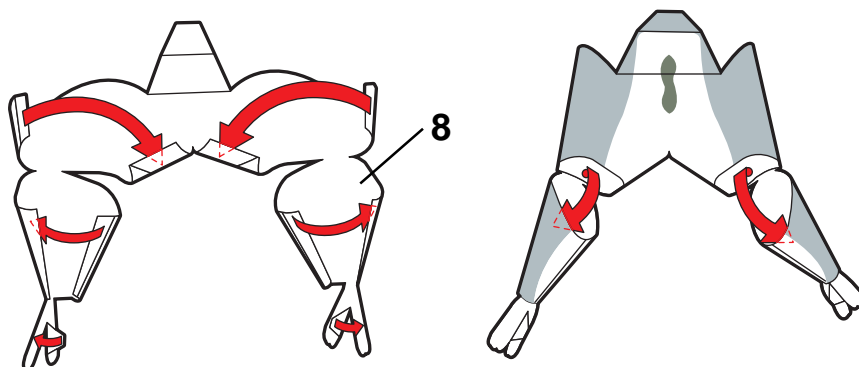
6. 胴体の組立て



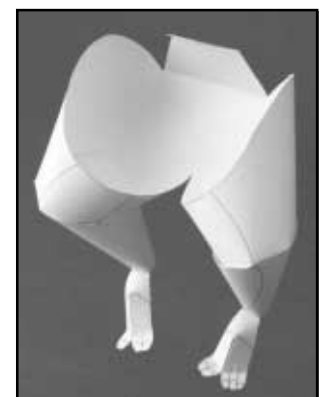
参考写真



7. 足の組立て



参考写真



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、
各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



折る・丸める

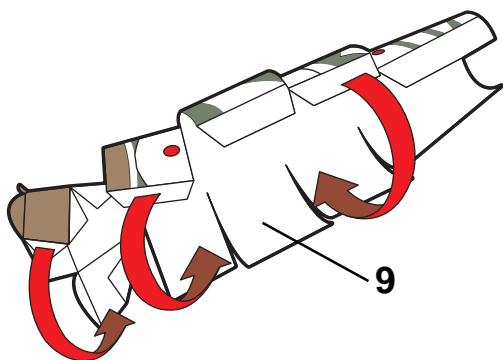


接着する

ワオキツネザルの組立て

8. 尾 1 の組立て

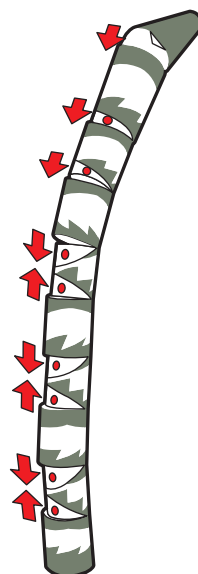
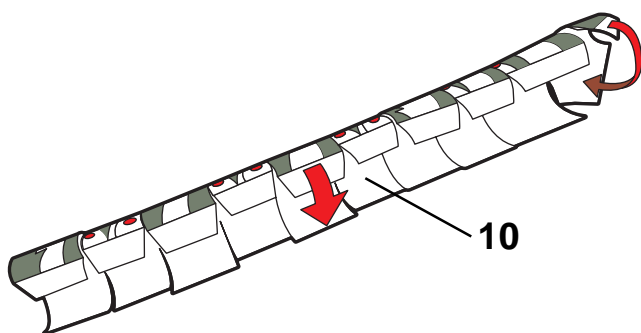
工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



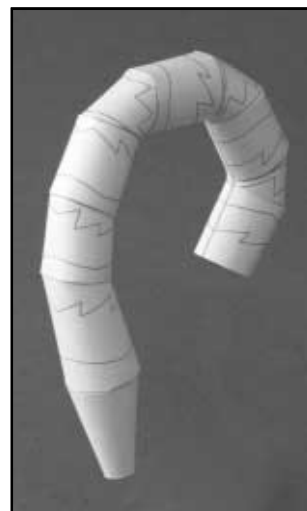
参考写真



9. 尾 2 の組立て



参考写真



組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記



折る・丸める



接着する

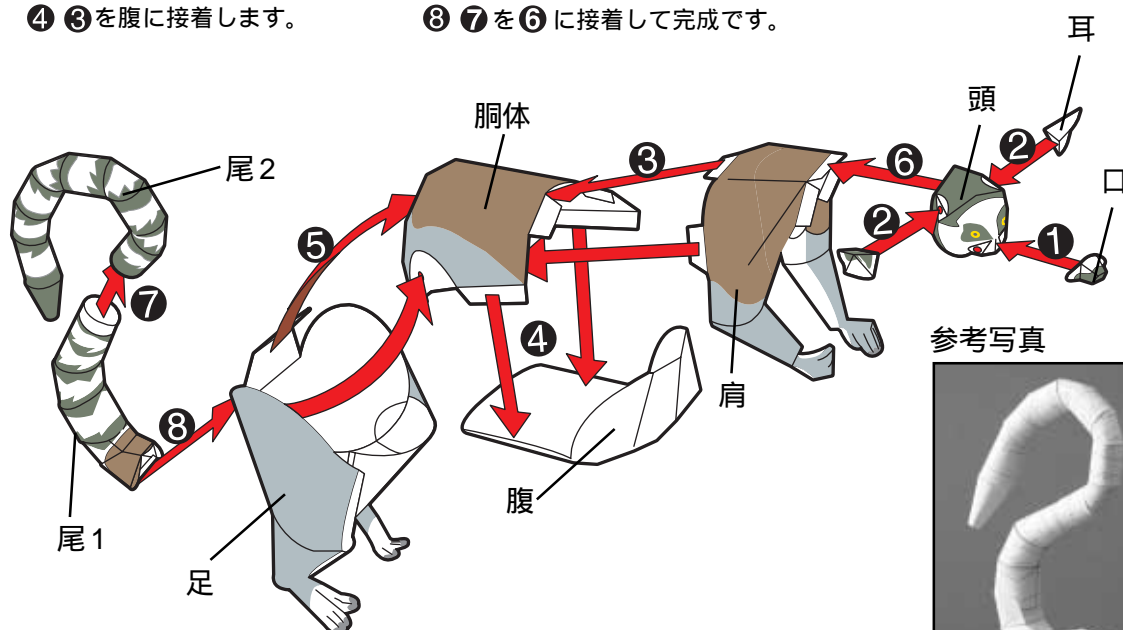
ワオキツネザルの組立て

各部の接着面はパーツに記載されている●マークに従ってください。

5. 完成 ①～⑧の順に組み立てます。

組立て手順

- ① 口を頭に接着します。
- ② 耳を①に接着します。
- ③ 肩を胴体に接着します。
- ④ ③を腹に接着します。
- ⑤ 足を④に接着します。
- ⑥ ②を⑤に接着します。
- ⑦ 尾1を尾2に接着します。
- ⑧ ⑦を⑥に接着して完成です。



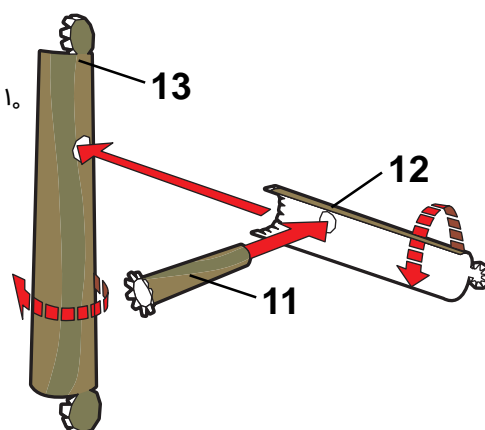
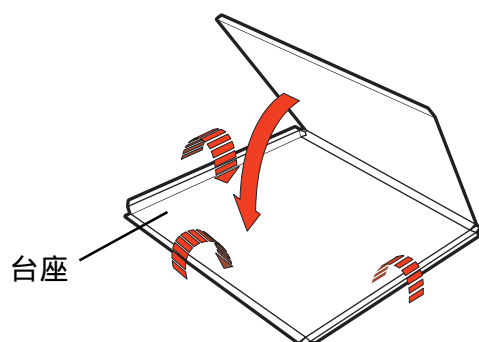
参考写真



台座の組立て

組み立てたワオキツネザルを飾ってお楽しみください。

11～13をそれぞれ組み立て、台座に記載されている部分に接着してください。



完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



希少動物「ワオキツネザル」

ワオキツネザルはその名のとおりキツネザルの仲間で、マダガスカルを象徴するナショナル・アニマル(国獣)に指定されています。体毛は背中が灰褐色で腹部は灰色。目と鼻の周りは黒色。最も特徴的なのは長いしっぽで、毛がふさふさとして白と黒の輪模様があり、これがワオキツネザルの「ワオ」=「輪尾」の語源となっています。オスの成獣は他のオスとケンカをする時などに手首の分泌腺からニオイがする液を出し、これを自分のしっぽにこすりつけて、振りかざして相手を威嚇します。移動方法も少々変わっていて、他のキツネザルは主に木の枝を伝って移動するのに対して、ワオキツネザルは木の上だけではなく、しっぽをまっすぐ立てて4つ足で地面を歩いて移動します。果物や木の葉、花、草を主食とし、他にもカメレオンなどを食べることもあります。生息地はマダガスカル島南部の森や河辺の林などですが、人間による森林伐採や、家畜の放牧による草地の拡大などが主な原因となり数が減ってしまいました。